

2025  
月刊

# すざかしどうぶつえん

8月号 No.292



がつ きゅうえんび

8月の休園日: 4日(月)、18日(月)、25日(月)

## 今月のイベント

8月の毎週土曜日と15日(金)

【サタデー・ナイト・ズー】

☆開園時間を夜の9時まで延長!

夜の動物たちをゆっくりご覧ください。

特別イベントも盛りだくさん!!

※サタデー・ナイト・ズーは本園のみの開催です。

南園は16時45分で閉鎖となります。

詳しい内容はホームページをご覧ください。



## ロバの耳について!

耳の裏に太い  
血管がある  
から体温調節  
ができるよ!



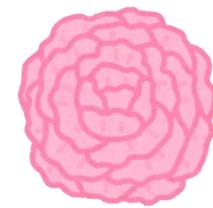
ウマより長い!  
ウサギのように長い  
ことから「ウサギウ  
マ」とも呼ばれる  
よ!!



周囲の音を広範囲でとらえるから、外敵から身を守れるよ!



# 長野県初！須坂市動物園初！！ 「二ホンイヌワシのヒナ」誕生



2025年3月25日に長野県、須坂市動物園で初となる二ホンイヌワシの繁殖に成功しました！

二ホンイヌワシは、長野県にも生息する絶滅危惧種であり、その生息数は全国で観ても500羽もないと言われています。

須坂市動物園では、オスの風輝(ふうき)、メスの小櫛(こなら)を飼育しており、夫婦の初めての子どもとなります。

絶滅から二ホンイヌワシを守るため、数年前から繁殖に取り組んでいましたが、そう簡単にはいきません。繁殖期は特に気が荒くなり、警戒心が特に高くなります。騒音や人の出入りがストレスになり、産卵しなかったり、抱卵をやめてしまう年が続いていました。

毎年反省・対策を繰り返し、初めての産卵から9年目で孵化(ふか)しました！

ヒナ(性別不明)の名前は、来園者やインターネットから募集し「竜胆(りんどう)」と決定しました。長野県の県花であり、臥竜公園の「竜」が入っている、須坂市動物園らしい名前を考えていただきました！

生まれたての竜胆は、二ワトリのヒヨコほどの大きさで、白く、眼はとても大きく、まるで宇宙人のようでした。世話をしている親鳥を刺激しないよう、高い巣の中を覗(のぞ)くのは週に1回と決め、覗く度に2倍、3倍と大きくなっているヒナの成長具合には驚きました。

よく食べ、よく鳴き、すくすくと育ち、生後70日ほど（6月頃）で巣立ちを迎え、自力で飛べるようになりました。

これから二ホンイヌワシ界を支える存在として、竜胆のこれから活躍に期待すると共に、二ホンイヌワシが置かれている現状を皆さんに知っていただければと思います。

これからも二ホンイヌワシをはじめ、日本に住んでいる猛禽類・野生動物が暮らしていける環境を皆さんで作っていきましょう。

二ホンイヌワシ担当 笹島



親鳥に守られて  
います



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

Tel: 026-245-1770 Fax: 026-248-1793



HPは  
こちら！